

平成30年度 第1回グローバル教育推進委員会

議題

①高知国際高等学校のカリキュラムについて

- ・普通科と探究コースにおいて、より探究的な（主体的、対話的で深い）学びを実践するためには、高知国際中学校で研究している探究学習をどのように位置づけることができるか。
- ・グローバル探究の取組をTOKやEEに発展していくための留意点について
 - ※TOK：Theory of Knowledge（知の理論）…「知識の本質」について考え、「知識に関する主張」を分析し、知識の構築に関する問いを探求する。
批判的思考を培い、生徒が自分なりのものの見方や、他人との違いを自覚できるよう促す。最低100時間の学習。
 - EE：Extended Essay（課題論文）…履修科目に関連した研究分野について個人研究に取り組み、研究成果を4,000語（日本語の場合は8,000字）の論文にまとめる。

②これまでの研究の普及について

- ・高知西高等学校のSGHにおける成果は、リサーチペーパーの作成による高度な言語活動の確立であると考えている。普通科に於いて探究的な活動を行い、そのまとめとして論文を作成するという学習活動を県内に普及するためにはどのような手立てが必要か。
- ・これまでのグローバル教育プログラムをどう統合校に継承していき、また県内他校に普及していけばよいか。

③グローバル人材の育成について

- ・生徒に、世界の中の郷土や世界の中の自分という視点をもたせ、このことを生活の中で実感したり課題を考えたりする力、態度をどのように持たせるか。
- ・高知国際高等学校卒業後の進路指導についての助言をいただきたい。